

ガス給湯器

わくわく16 パワフルミニ

33-562型

——— 本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号 ———

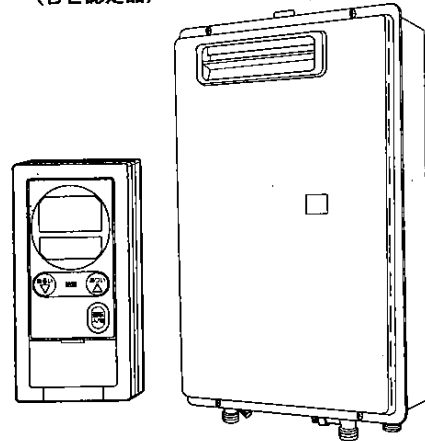
大阪支社	〒550	大阪市西区千代崎3-2-95	電話 大阪 06(586)3200
南部支社	〒590	堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺 0722(38)1131
北部支社	〒569	高槻市藤の里町39-6	電話 高槻 0726(71)0361
東部支社	〒578	東大阪市稲葉2-3-17	電話 河内 0729(62)1131
兵庫支社	〒650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸 078(360)3100
京都支社	〒600	京都市下京区中堂寺薬田町1番地	電話 京都 075(311)7381
奈良支社	〒631	奈良市学園北2-4-1	電話 奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1-5	電話 和歌山 0734(31)2481
兵庫西支社	〒670	姫路市神屋町4-8	電話 姫路 0792(85)2221
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6-5-7	電話 豊岡 0796(23)2221
滋賀支社	〒525	草津市追分町宇荒強680-1	電話 草津 0775(62)5311
滋賀東支社	〒522	彦根市大東町12-11	電話 彦根 0749(22)3131
(長浜営業センター)	〒526	長浜市南呉服町3-4	電話 長浜 0749(62)7171
本社・ガスビルサービスセンター	〒541	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

ガスくさいときは、ガス元栓を開め、窓を全開にして(火気に注意して)大阪ガス支社、サービスショップにご連絡ください。」

〈BL認定品〉

型式 GW-16TR



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。

 大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯器を、
お買い上げいただきまして、ありがとうございました。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を
大切に保管してください。

もくじ

●特長・機能の紹介.....	1
●必ずお守りください.....	2
●各部のなまえと扱いかた.....	5
●初めてお使いいただくときに.....	7
●使用方法.....	8
●凍結予防のしかた.....	11
●点検・お手入れ.....	13
●故障かな?と思ったら.....	14
●仕 様.....	16
●保管とアフターサービス.....	17

特 長

● たっぷり給湯!

一年中シャワーが使える、お風呂へもスピーディーな給湯

● 安定湯温!

シャワー中の湯量変化や断続的な使用時なども湯温は安定。

● 軽量・コンパクト!

本体サイズをグッと小型化しました。
だから、住まいの場所をとらず、すっきり設置していただけます。

● お知らせ湯量

浴そうへお湯はりするとき、設定の湯量になるとブザーでお知らせします。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくためにこの項は必ずお読みください。

● 使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。
ガス器具本体正面左下部にはってある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。
- ガスの種類には、都市ガスとL Pガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区別があります。

メーカー型式
ガスの種類およびグループ
ガス消費量
使用電源
設置方式
製造年月日および製造番号
製造業者名

- 都市ガス用13A
- L Pガス用

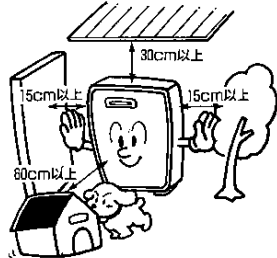
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致をまず確かめてください。

● 使用電源についてのご注意

- この器具はA C 100 V・50/60 H z用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

● 火災予防のために

- 壁や可燃物等から十分離れている場所で!
- 器具の近くに燃えやすいものを置かない!




● 器具の設置について

- 器具の設置・工事は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社に依頼し安全な位置に正しく設置してご使用ください。

● ガス事故防止のために

■ 燃焼状態の確認

点火、消火のほか、使用中もときどき正常に燃焼していることを、メインリモコンの燃焼表示「」で確認してください。

■ 使用後は

運転スイッチを切ってください。

■ 長時間使用されない時

必ずリモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス元栓を閉めてください。
又、冬期には、凍結予防のための処置を行なってください。(P 11~12参照)

● 使用上の注意

■ 給湯は

台所・シャワー・洗面等給湯以外には使用しないでください。



■ 市販の補助用具は

この器具の付属品・補助用具以外は使用しないでください。

■ 火傷にご注意

使用中や消火直後は、前板や排気口が高温のため絶対に手を触れないでください。



■ シャワーを使うときは

いきなり浴びずに、手で湯温を確認してからお使いください。

■ ガス漏れに気づいたとき

すぐに使用をやめ、給水元栓とガス元栓を閉じ、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガス支社に連絡してください。(絶対に使用しないでください。)



■ 万一ガスが漏れたときは

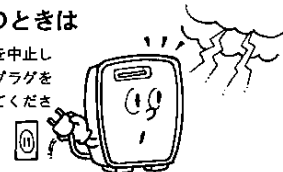
すべての処置が終わるまでの間、

- 火をつけない。
- 電気器具のスイッチの「入・切」をしない。
- 電源プラグの抜き差しをしない。



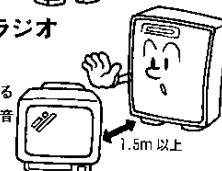
■ 雷のときは

使用を中止し電源プラグを抜いてください。



■ テレビやラジオとは離す

電波の乱れによる映像の乱れや雑音の防止のため。



■ 飲用にお使いのとき

器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。



必ずお守りください

必ずお守りください

各部のなまえと扱いかた

●凍結にご注意

冬期には器具内の水が凍り器具が破損することがあります。
凍結のおそれのある期間は、凍結予防方法に従って処置をしてください。(P11~12参照)

●異常時の処置は

異常燃焼、臭気、異常音などを感じたときや、地震、火災のときは、あわてず次の処置をし、お買い上げの販売店またはもよりの大販ガス支社に連絡してください。

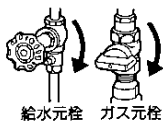
1 給湯栓を閉める



2 運転スイッチを切る



3 給水元栓とガス元栓を閉める



●停電のときは

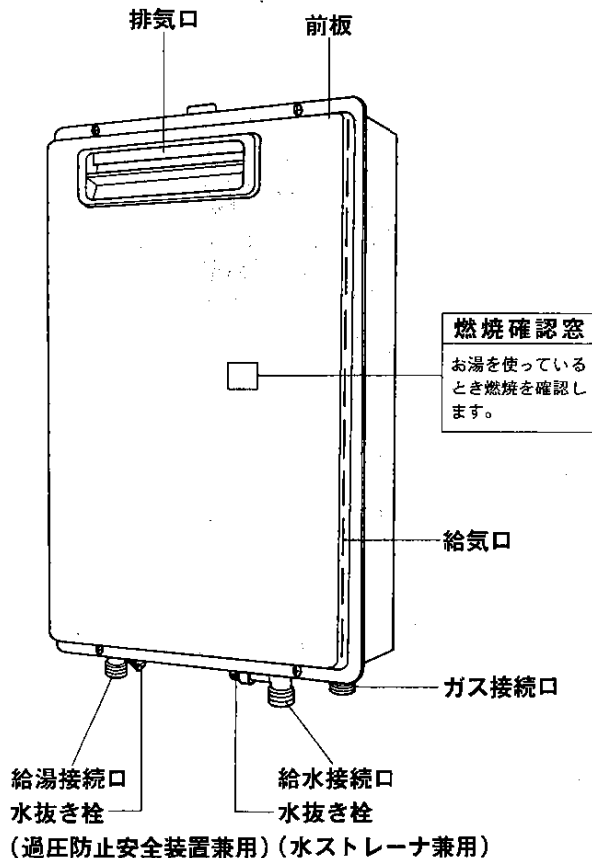
- 停電の時は給湯栓を閉めてください。
- 再通電後は、使用方法 (P8~10) に従ってお使いください。

ソーラ (太陽熱温水器) と接続している場合

- 太陽熱温水器と接続された場合は、器具への給水温度が高くなり、湯温が設定温度に調節できない場合や、高温になる場合がありますのでご注意ください。
- 50℃以下のお湯を使用されるときは、メインリモコンの運転スイッチを「切」にして混合栓で湯温を調節してお使いください。
- 入水温度が60℃を超えますと、沸とう防止装置が働き自動的に燃焼を停止します。この安全装置は自動的に復帰します。



●外観・構造



必ずお守りください 各部のなまえ

初めてお使いいただくときに

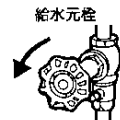
各部のなまえと扱いかた

● メインリモコン

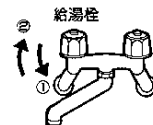


● ご使用前の準備と確認

1 給水元栓を全開にする



2 給湯栓を開け、 水の出ることを確認し 閉める



3 ガス元栓を全開にする



4 電源プラグを屋外の コンセントに差し込む



使用方法 給湯・シャワー

① 運転スイッチを押す

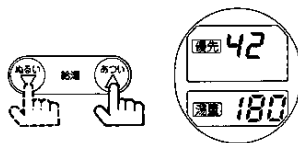
- 優先表示と設定温度表示が点灯します。



- 給湯温度は前回設定の温度が点灯します。
- 前回設定の温度が「75」の場合は安全のため「42」が表示します。

② 温度を調節する

- 数字は目安の温度を表示しています。



- 温度切換は約38～約47℃の間及び約60℃、約75℃で調節できます。
- 温度切換スイッチを押しつづけると連続的に変わります。「60」から「75」は押しなおします。
- 温度設定が「75」の場合ブザーでお知らせします。

点火

③ 給湯栓を開ける

- 燃焼表示が点灯しお湯が出る。



- エラーコード「11」または「12」が表示しているときは一度給湯栓を閉め、しばらく待った後、開栓します

消火

④ 給湯栓を閉める

- バーナが消火し、燃焼表示が消える。



- 燃焼用送風機は、バーナ消火後約5分で停止します。

使用方法 お知らせ湯量設定

- ふろ（浴そう）へお湯はりするときに、お知らせ湯量設定スイッチで設定した湯量になるとブザーでお知らせします。
- ブザーが鳴ってもお湯はりは止まりません。
- お湯はり量は約10ℓ、100ℓ～360ℓまでは約20ℓきざみ、及び約500ℓに設定できます。

- 浴そうの排水栓を閉じてください。

① 運転スイッチを押す

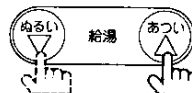
- 優先表示と設定温度表示が点灯します。



- 給湯温度は前回設定の温度が点灯します。
- 前回設定の温度が「75」の場合は安全のため「42」が表示します。

② 温度を調節する

- 数字は目安の温度を表示しています。



- 温度切換スイッチを押しつづけると連続的に変わります。「60」から「75」は押しなおします。
- 温度設定が「75」の場合ブザーでお知らせします。

お知らせ湯量設定スイッチで

③ 湯量を設定する


- 数字は目安の湯量を表示しています。



凍結予防のしかた

点火

4 給湯栓を開ける


「」が表示し、お湯が出る。



消火

■設定の湯量になるとブザーが5回鳴りますので給湯栓を閉めてください。

5 給湯栓を閉める

バーナが消火し、「」が消える。



ご注意

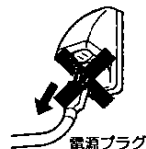
- お湯はり中に他の給湯栓を開けると、他の給湯栓の使用量だけ浴そうの湯量が少なくなります。
- お湯はり中に給湯栓をいったん閉めて、再度開けるとあらたに設定量の湯がお湯はりされますので、ブザーでお知らせする前に、浴そうからあふれることがあります。
- 入浴されるときには、必ず浴そうの湯温を確かめてください。
- ふろ（浴そう）へのお湯はり以外でも、給湯・シャワーを連続して長時間使用することブザーが鳴ります。ブザーが鳴ってもそのまま使用することができます。
- ブザーでのお知らせが不要な場合は、お知らせ湯量設定スイッチを「500」に設定してください。この場合も使用量が約500ℓを超えるとブザーは鳴ります。
- 停電後の再通電時や、電源「入」「切」後は、お知らせ湯量の設定は約180ℓになります。

- 凍結すると器具や給湯配管が破損して、水漏れや、器具が異常をおこす危険性があります。
- 凍結予防ヒータ（次項参照）が内蔵されていますが、冷え込みが厳しいときは「方法2」または「方法3」で凍結予防を行ってください。

凍結予防ヒータによる自動保温（気温が0℃～-15℃無風の場合）

方法
1

- 外気温が0℃近くになると運転スイッチの「入・切」に関係なく凍結予防ヒータのスイッチが入り保温します。



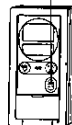
- 電源プラグは絶対抜かないでください。
〔抜くと凍結予防ヒータが作動しません。〕

- 分電盤のブレーカは、絶対「切」にしないでください。

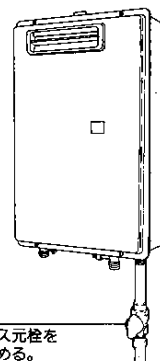
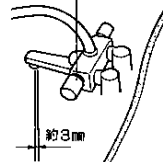
給湯栓から水を流す（冷え込みが厳しいとき）

方法
2

1 運転スイッチを切る。



3 お風呂の給湯栓を開ける。



ご注意

- 1分間に200cc程度（約3mm）の水を流し、念のため30分後に流量の確認をしてください。
- 電源プラグは抜かないでください。（凍結予防ヒータによる自動保温も行っています。）

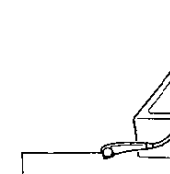
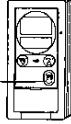
2 ガス元栓を閉める。

点検・お手入れ

水抜きをする(長期不在のとき)

方法
3

1 運転スイッチを切る。



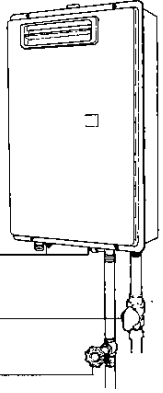
5 給湯栓を開ける。

4 水抜き栓を開ける。
(2箇所)

2 ガス元栓を閉める。

3 給水元栓を開める。

6 シャワーを
床面まで下げる。



水抜き後の使用方法

次の順序で行なってください。

①水抜き栓を開める。

②7ページの「初めてお使いいただくときに」に従ってお使いください。

※給湯栓を開けると、配管内に入った空気が出てくるため、音がすることがあります。

配管・バルブの凍結予防

「方法3」または「凍結予防ヒータによる保温」では、配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、ご注意ください。

凍結して水が出ない場合

①リモコンの運転スイッチを切る。

②ガス元栓を閉める。

③給水元栓を閉める。

④給湯栓を開ける。

⑤水が出るまで待つ。
(ときどき給水元栓を開け確認する。)

⑥凍結がとけたあと水漏れがないか確認し
使用を開始する。

ご注意

- 凍結したまま使用しないでください。
- 凍結による修理は保証期間内でも有料です。

●点検・手入れの際のご注意

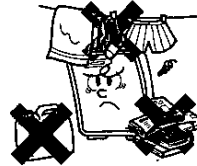
- 「点検・お手入れ」は、必ず給水元栓とガス元栓を開め、電源プラグを抜いて、器具が冷えてから行ってください。
- 器具の前板などは、はずさないでください。(器具およびリモコンは絶対に分解しないでください。)

●点検の方法

- 本体・配管からの水漏れ・ガス漏れは？
ガス漏れは、配管接続部に石けん水などをつけて調べる。



- 器具の異常音は？
- 外観に異常は見られませんか？
- 器具の周囲は？
燃えやすいものを置いていませんか。



●お手入れの方法

- 本体が汚れたときは？
布または、スポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけて、ふき取る。



- リモコンが汚れたときは？
水をつけた布をかたく絞り、軽くふき取る。

内部は、電気部品が入っている
ので絶対にぬらさない。



●点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は、ガス元栓を開いて、運転スイッチを「入」にして給湯栓を開き、器具が正常に作動していることを確認してください。
- 万一、異常な燃焼・臭気・異常音を感じられたときは、使用を中止し、ガス元栓を開けてお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

定期点検のおすすめ (有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

故障かな？と思ったら

ご使用中に、ふだんと違った状態になったときや不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちに使用を中止され、十分な点検をしてください。

現象	原因							処置方法
	リモコンの表示部が点灯しない	燃焼表示が点灯しない	給湯栓を開けても湯が出ない	使用中に水になる	高温の湯が出ない	低温の湯が出ない	使用中に湯温が極端に変動する	
電源プラグがはずれている	●	●	●					プラグをコンセントに差し込む
ガス元栓の開き不十分		▲	▲	▲	●	▲	▲	ガス元栓を全開にする
給水元栓の開き不十分		▲	▲	▲		▲	▲	給水元栓を全開にする
配管内に空気が残っている		●	▲	▲				点火操作をくり返す
水ストレーナの詰まり		▲	▲	▲		▲	▲	詰まりを除去する
断水している		▲	●					給湯使用をいったん中止する
凍結している		▲	●					解凍するまで使用を中止する
停電	●	●	●					再通電するまで待つ

処置方法や原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

(●=主原因、▲=原因)

●次のような場合は故障ではありません。

現象	説明
寒い日に排気口から白いもの(湯気)がでる。	排気ガスの水分が水蒸気に変わるためであり異常ではありません。
給湯停止後もファンの回転音がある。	再使用時の点火をより早くするため約5分間は回転しています。
給湯栓を絞るとお湯が白くなる。	水の中の空気が分離して気泡となるためです。
長時間、給湯を使っていると火が消える。	給湯を90分間連続して使うと自動的に火が消えるようになっています。
給湯栓を急に止めるとゴツンと音がある。	給水パイプに逆止弁を取り付けると、音がある場合がありますが、水が急に止まるために発生する音で異常ではありません。
給湯栓を絞ると火が消えて水に変わることがある。	器具が点火するのに必要な最小の水圧(水圧)以下になると消火します。

●異常時には安全装置が働きます。

- バーナの炎が消えた場合ガスが止まります。……………立消え安全装置
- 器具内の水圧が異常に上昇した場合器具の損傷を防止します。…過圧防止安全装置
- 器具の温度が異常に上昇した場合ガスを停止します。……………過熱防止装置
- 過電流が流れた場合運転を停止します。……………電流ヒューズ
- 電気回路に漏電が生じた場合電気を停止します。……………漏電安全装置
- 給水されていないのに燃焼している場合ガスを停止します。……………残火安全装置 (パイメタル式)

上記の安全装置が働いた場合

運転スイッチを「切」にし、ガス元栓・給湯元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社に連絡してください。

エラーコード表示について

この器具には、不具合が生じたときにその原因エラーコードを知らせる機能があります。

OKモニタースイッチを約2秒以上押し、画面表示部に過去のエラーコードを呼び出せます。

下表のエラーコードの表示に応じた処置を行なってください。

表示	原因	処置方法
0 0	給湯を連続90分以上運転したためです。	給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
1 1	点火エラーが生じたためです。	ガス元栓が全開であることを確認後、給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
1 2	回路に異常がおきたためです。	

上記以外の表示がでる場合は、運転スイッチを「切」にして再操作してください。

再操作しても同じ表示がでる場合は、電源プラグを抜かないで、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社へ連絡してください。

仕様

保管とアフターサービス

品 種	33-562型	
ガス種類	都市ガス13A用	LPガス用
型式名	GW-16T8R	
外形寸法(mm)	高さ550×幅350×奥行110	
重量(kg)	14.6	
最大ガス消費量 給湯	30.100(kcal/h)	2.51(kg/h)
最大ガス流量 給湯	2.9(m ³ /h)	2.51(kg/h)
出湯能力(L/min) (電力法)	水温+25℃上昇	(16.0)
(水圧1kg/cm ²)	水温+40℃上昇	10.0
消費電力(W)	最大燃焼時 LPガス41・都市ガス38・凍結予防ヒータ作動時64 約9(電源プラグまたは分電盤のブレーカ「入」で運転していない状態)	
点火方式	連続放電点火方式	
水圧(kg/cm ²)	最低作動水圧: 0.15 使用水圧: 1.0以上	
最低作動水量(L/分)	2.0	
出湯能力	16号~2.2号	
操作方法	メインリモコンによるリモコン操作	
接続	ガス	15A(R $\frac{1}{2}$)
	給水	15A(R $\frac{1}{2}$)
	給湯	15A(R $\frac{1}{2}$)
	電気	AC100V・60Hz
本体とリモコンとの接続	メインリモコン……24V 2心	
安全装置	立消え安全装置、漏電安全装置、誘導電保護装置、電流ヒューズ 残火安全装置、過熱防止装置、過圧防止安全装置	
凍結予防装置	凍結予防ヒータ	
付属品	メインリモコン	
別売部品	シャワーリモコン	38-588型
	排気カバー	38-583型
	配管カバー 450型	38-589型
日水協認可登録番号	共A-6243	
ベターリビング	有	

●長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。

- (1)ガス元栓を閉じる。
- (2)給水元栓を閉じる。
- (3)器具の水抜きを行なう。(水抜き方法は11~12ページを参照してください。)
- (4)電源プラグを抜く。

●アフターサービスのお申し込み

- 14~16ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度確認ください。

- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは次のことをご知らせください。

- (1)品 名……ガス給湯器
- (2)品 番……正面左下部に貼付してあります。
- (3)現 象……(できるだけ詳しく)
- (4)お客様名・住所・電話番号・道順

(N)33-562(U)

大阪ガス株式会社 06

●転居される場合

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガス社にご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

●保証・修理について

- 保証期間中には…
保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年間です。

アフターサービス

(1)修理を依頼されるとき

7ページの「故障かな?」に従ってお調べになり、なおらないときは、必ずガス元栓、給水元栓を閉めて、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは大阪ガス支社までご連絡ください。

(2)アフターサービス等についてわからないとき

お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス支社にお問い合わせください。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社	〒 550	大阪市西区千代崎3-2-95	電話 大阪	06(586)3200
南部支社	〒 590	堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺	0722(38)1131
北部支社	〒 569	高槻市藤の里町39-6	電話 高槻	0726(71)0361
東部支社	〒 578	東大阪市稲葉2-3-17	電話 河内	0729(62)1131
兵庫支社	〒 650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸	078(360)3100
京都支社	〒 600	京都市下京区中堂寺栗田町1番地	電話 京都	075(311)7381
奈良支社	〒 631	奈良市学園北2-4-1	電話 奈良	0742(44)1111
和歌山支社	〒 640	和歌山市本町1-5	電話 和歌山	0734(31)2481
兵庫西支社	〒 670	姫路市神屋町4-8	電話 姫路	0792(85)2221
豊岡支社	〒 668	豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡	0796(23)2221
滋賀支社	〒 525	草津市追分町字荒堀680-1	電話 草津	0775(62)5311
滋賀東支社	〒 522	彦根市大東町12-11	電話 彦根	0749(22)3131
(長浜営業センター)	〒 526	長浜市南呉服町3-4	電話 長浜	0749(62)7171
本社・ガスビル サービスセンター	〒 541	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪	06(202)2221

大阪ガス株式会社